

---

令和 7 年度  
仙台市 町内会デジタル化推進事業  
実施報告会

～ LINEグループを活用した連絡手段の効率化と今後の展望～

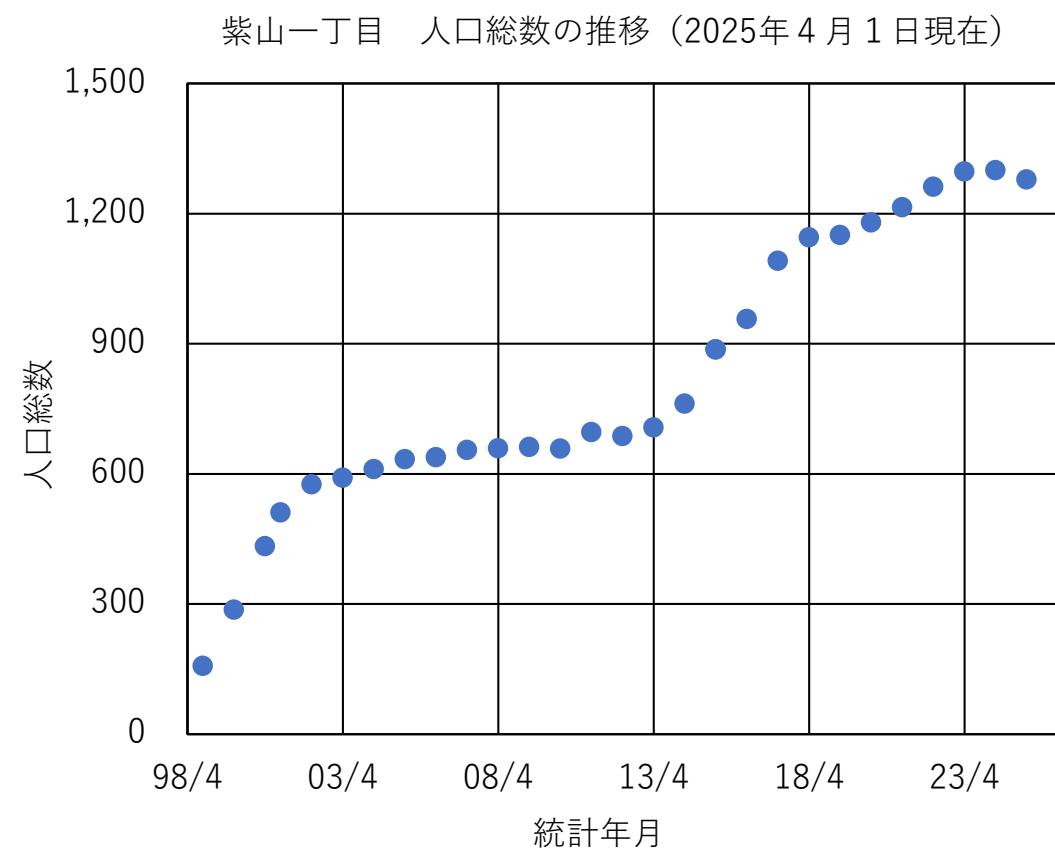
令和 8 年 1 月 25 日  
泉区 紫山一丁目町内会

- 
- 1 紫山一丁目町内会のご紹介
  - 2 デジタル化 6 課題
  - 3 伴走支援を通じた検討結果
  - 4 さらなる取組みへ

# 1 紫山一丁目町内会のご紹介

3

- 紫山一丁目町内会は、2012年4月に設立されました。執行部は、会長、副会長、6部局から構成されています。
- 設立後、土地区画が拡張され、現在、会員数は約370世帯となっています。
- 昨年度本事業の実施を踏まえ、当町内会でも、町内会運営の現状に鑑み、すみやかにデジタル化の導入を検討すべきとの結論に達したことから、今年度本事業に応募いたしました。



出典 | 仙台市 町名別年齢（各歳）別住民基本台帳人口

- 当町内会の課題を六つに整理し、その解決策をデジタル化に対応させたものを「デジタル化6課題」と称するとともに、アドバイスにしたがい、検討の優先順位をつけました。

## 1 情報発信網の構築

部局ごとに情報発信手段がバラバラで、関係者間で一斉配信することができない。

▶ 情報発信手段を統一し、一斉配信できるようにする。**すべてはここからスタート！**

## 2 サーバーの構築

部局ごとにUSBファイル等で資料を引き継いでいる模様だが、よくわからない。

▶ オンラインストレージサービス（Google ドライブ）を活用し、各部局の資料を整然と収納し、資料の散逸を防止する。

## 3 電子掲示板の構築

会員に対し、タイムリーに情報を提供することができずにいる。

▶ 掲示板を構築するとともに、掲示した旨を通知することで、見落としを防止する。

今回未着手の課題

電子アンケートの実施

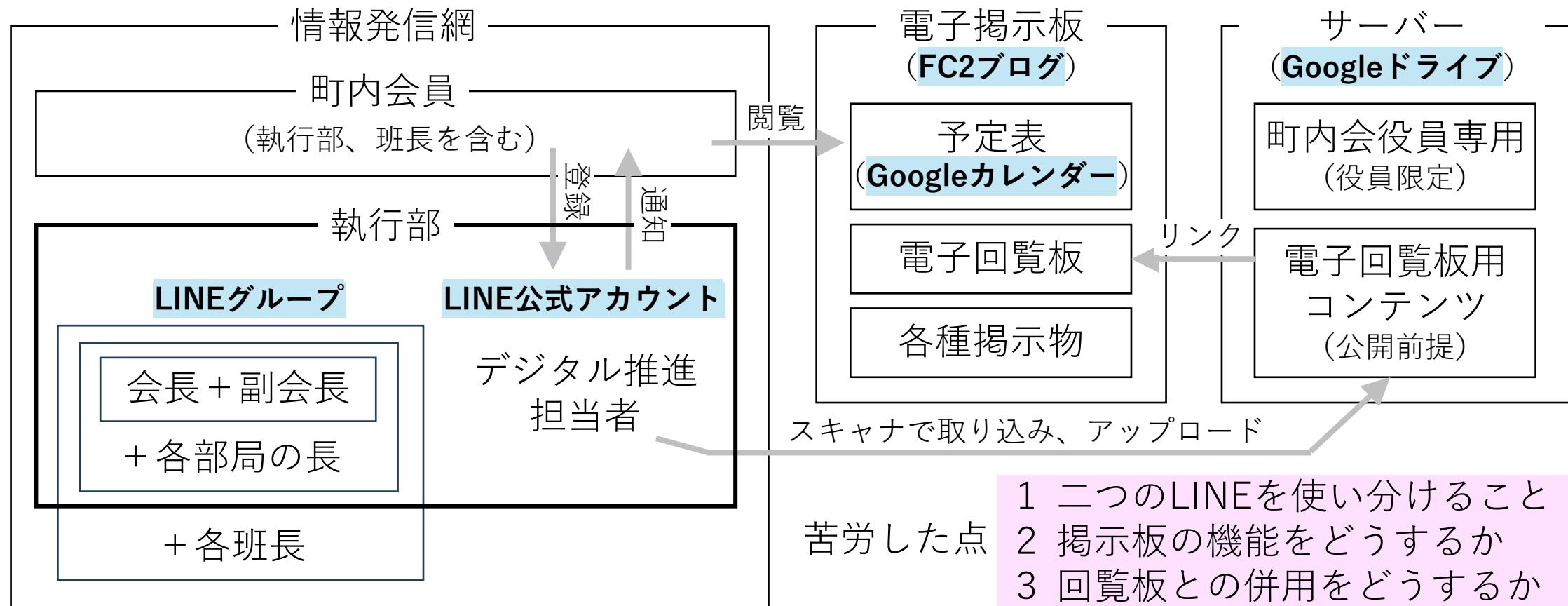
オンライン会議の試行

オンライン決済への移行

### 3 伴走支援を通じた検討結果

5

- これまでの伴走支援会合を通じ、検討をした結果を下図に示します。



- これまでの伴走支援会合を通じ、三つの優先課題について、ひな型を構築することができました。
- 昨年12月に開催した第4回伴走支援会合では、来年度の取組みの方向性について検討をした結果、今回未着手の課題にいたずらに手を括げるのではなく、まずは当該三つの優先課題の定着を図るべき、との結論に達しました。
- 本年2月に開催予定の第5回伴走支援会合では、定着に向けた方策についてアドバイスをいただくとともに、あらたなメンバーを加えた体制強化等についても検討を行なう予定です。
- 当町内会初の試みであるデジタル化の検討、はやる気持ちを抑え、じっくりと取り組んでいきたいと考えております。
- 最後に、ご指導いただいた事務局、アドバイザーほか関係者の皆さんにお礼申し上げます。

# ご清聴ありがとうございました。

7

## 仙台市泉区 紫山一丁目町内会（工事中）

～住みよい街をつくるため、ホットな情報をお届けします～

### 集会所予約画面

...

⌚ 2026/12/31 ⏱ 09 その他

### 上記「集会所予約画面」の入力方法について

⌚ 2026/12/30 ⏱ 09 その他

### 紫山一丁目町内会（集会所）行事予定

### プロフィール

サイト管理人

紫山一丁目町内会ウェブサイトにようこそ！

このサイトは、

- ・皆さまと一緒に住みよい街をつくること
- ・皆さまにホットな情報をお届けすること

を目的として運用されています。

### 最新情報

FC2は、FC2, Inc. の商標または登録商標です。

Googleは、Google, LLC の商標または登録商標です。

LINEは、LINEヤフー社の商標または登録商標です。